

米国国際理解研修（短期留学） 最終

30日は、身体障害者をサポートしている自治体を見学しました。事務局長さんが活動についての話をしてくださり、身体障害者の皆さんが充実した平和な生活を送られている事を実感しました。

午後から、7歳になる男の子のバースデーパーティーを行いました。飾り付けや食事の準備がひと通り済んだ後、祝い方の学習もしました。

パーティーでは、バーベキューでハンバーガーを作ったり、大きなアイスクリームのケーキを食べたりと楽しいひと時を過ごすことができました。（男の子の友達も3人来てくれて、とても賑やかでしたよ。）

夕方、ホストファミリー宅にてホームステイを経験しました。海に行ったり、夜景を見たり、ショッピングモールに買い物に行ったりと、それぞれがホストファミリーと楽しい一夜を過ごしたようです。（プール付のアメリカの家の広さや大きさにビックリ！）



1日は、公園の中にあるボートハウスにホストファミリーを招いて、お礼のパーティーを行いました。そばや寿司などの和食、太鼓の演奏を楽しみました。（生徒たちもお礼の意味を込めて「花」を歌いました。）



2日は、Salvation Army というホームレスの人達に食事を提供している施設を訪問しました。毎週3回、無料で配布される食事作りのお手伝いをしました。施設自体も食材も全てが寄付によるものだそうで、富んだ人々が弱い立場の人々を助けるというシステムが整ったアメリカ社会を垣間見ることができました。夕方、オーストラリアからの短期研修生を受け入れられている米国オーストラリア協会全米会長のジュリアナさん宅を訪れ、交流会を持ちました。

3日は、自然豊かな身体障害者のためのキャンプ場であるキャンプマリート を訪問し、事務局長さんからの活動説明を受けた後、清掃などのボランティア活動に従事しました。夕方には、滞在中に知り合った高校生たちを招待してのグッドバイパーティーを開催しました。生徒たちは、カレーライス・混ぜご飯・サラダ・デザートなどを準備し、米国の友人に日本料理を披露しました。

さあ、明日は、いよいよ帰国です。みんな元気に戻りたいと思います。

最後に、今回の研修でお世話・ご尽力下さった吉田様をはじめ、歓迎して下さいました多くの方々に感謝致します。

“ Thank you very much ”

“ We are happy ”

